

## コマツヨイグサ (小待つ宵草)

名前の意味：<sup>いみ</sup>マツヨイグサに<sup>くら</sup>比べて、花も全体も小さいから。

分類：双子葉類、アカバナ科、マツヨイグサ属

好きな場所：日当たりのよい道ばたや空き地

分布：本州、四国、九州

原産地：北米

特徴：地面を円くおお<sup>なみじょう</sup>う波状に切れ込んだ葉、<sup>なな</sup>斜めに立ち上がる茎  
、4弁の薄い黄色の花

種子の運ばれかた：そのまま地面に落ちる

花弁の数：<sup>りべん</sup>離弁、4<sup>れつ</sup>裂

花の時期：5－8月

食べ方：食べられない

見分け方：アレチマツヨイグサは、<sup>くき</sup>茎がまっすぐ立ち、葉に切れ込みがなく、花の色は黄色。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

<sup>そうごうなんいど</sup>総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)